


# 4月(1次)認可保育園入所申込状況



## 東尾久相談室

### 区政ニュース

学童クラブも各クラブごとには、アンバランスがあります。子どもたちの放課後の生活の場がありますから子どもたち本意に対応を求めて生きたいと思えます。

今年、4月入所の認可保育園の申込状況の報告がありました。新年度、新たな認可保育園の開設など保育定員を145名確保したが、残念ながら今年も不承諾(入園できない)235名と予測されています。地域的に見てみると、尾久地域の0歳児、1歳児、2歳児などは、指数20以上(両親常勤)でも大幅に入れません。尾久地区の中でも東尾久の需要が大きいようです。内定通知は2月15日ごろ発想の予定です。最後まで丁寧な対応を求めたいと思います。



クラブ名	申請児童数	定員
赤土小	70	60
九峽小	27	40
大門小	53	60
熊野前	83	50
六日小	49	60
花の木	34	60
荒川区全体	1,552	1,585

項目	時期	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計	
		申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上
募集数	2019.4	430	430	496	496	149	149	154	154	89	89	111	111	1,429	1,429
	2018.4	420	420	491	491	166	166	192	192	103	103	201	201	1,573	1,573
	増減	10	10	5	5	△17	△17	△38	△38	△14	△14	△90	△90	△144	△144
申込み数	2019.4	407	407	662	662	174	174	198	198	23	23	10	10	1,474	1,474
	2018.4	446	446	631	631	230	230	169	169	13	13	10	10	1,499	1,499
	増減	△39	△39	31	31	△56	△56	29	29	10	10	0	0	△25	△25
不承諾者数	2019.4	0	0	166	166	25	25	44	44	0	0	0	0	235	235
	2018.4	65	65	144	144	60	60	5	5	2	2	1	1	277	277
	増減	△65	△65	22	22	△35	△35	39	39	0	0	△1	△1	△42	△42



地域	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計	
	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上	申込総数	指数20以上
	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠	募集枠
尾久	88	71	169	131	46	25	38	24	5	4	2	2	348	257
	63	98	21	28	18	11	239							
日暮里	98	87	145	114	36	21	61	42	4	3	4	3	348	270
	117	119	37	52	35	38	398							
南千住	109	90	166	141	52	25	49	28	5	3	1	1	382	288
	128	127	40	32	16	29	372							
荒川	57	46	94	73	23	11	20	6	6	6	1	1	201	143
	59	69	19	20	3	18	188							
町屋	55	47	88	68	17	7	30	19	3	3	2	1	195	145
	63	83	32	22	17	15	232							
合計	407	341	662	527	174	89	198	119	23	19	10	8	1,474	1,103
	430	496	149	154	89	111	1,429							

## 東京2020パラリンピック競技大会シッティングバレーボールの公式練習会場が荒川総合スポーツセンターに決定



東京2020パラリンピック競技大会シッティングバレーボールの選手が、荒川総合スポーツセンターを練習会場として使用。

【期間】2020年8月18日(火)から9月6日(日)  
 【施設】大体育室・卓球場・ランニング走路・会議室・クラブ室

## 法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。また、暮らし・区政などのご相談はいつでもお気軽に

2月の相談会は、  
2月19日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。



# 荒川区の景況速報(2018.10~12)やっぱり消費税増税中止を!



- ### 対応の内容
- システム改修
  - 取引商品の税率確認
  - レジの買換え・回収
  - 体制整備(研修会参加・従業員研修など)

「対応を行っている」9.4%  
 「対策を行っていない」90.6%  
 これから行う対策「なし」と回答した割合は49.1%になっています。約半数の事業所が対策を行う予定がないことに。

## 消費税増税・軽減税率への対応は

今期(10月から12月)・次期(1月から3月)の業況判断では、次期は製造業、小売業などが大幅に悪化すると予想され全業種全体でも悪化が予想されています。今回の調査では、消費税増税・軽減税率への対応の状況なども調査対象になっています。

## 業種別で見ると、製造業、

卸売業では「システムの改修」(製造:19.9%、卸売34.9%の割合が最も高くなっているが、小売業では「レジの買換え・改修」(25.6%)割合が最も高くなっています。

## 主な自由意見など

- 「デフレが続く中で先行きの不安感がぬぐえない」(印刷製造)
- 「業況が非常に悪い。マンション・駐車場ばかりでき、商店街の先行きが不安」(衣料小売)
- 「キャッシュレス決裁は手数料の関係で導入の予定なし」(飲食)
- 「現在、職人の高齢化による人材難。今後も継続の予想」(建材卸)
- 「食品の売れ行きが悪いことが、機械の売り上げに影響。非常にきびしい状況」(機械製造)



やっぱり、消費税増税はキツパリ中止に!

調査方法等  
 抽出した区内中小企業200事業所を対象に、今期と次期について調査。161事業所から回答(回収率80.5%)

# 奨学金破産が急増!これでいいのか!?!...



**約3人に1人が利用**  
 高等教育機関(大学、短大、大学院、専門学校等)の学生の約3人に1人が機構の奨学金を利用しています。  
 主な貸与理由は授業料の支払いや生活費。  
 17年3月に貸与が終了し

日本学生支援機構の奨学金返還者の自己破産件数が増加しています。  
 機構によると、破産のために返済債務が免責となったのは、2012~17年度で計1万8753件。16~17年度は貸与者本人の破産件数が急増しており、経済理由で追い込まれる実態を色濃く反映しています。

た大学学部生の平均貸与額は、無利子枠で241万円、有利子枠で343万円です。

## 卒業時に数百万円の借金を背負って

政府は返還金「次世代への貸与原資」だとして返還を強く促す方針です。機構は破産に関して「直接的な理由は把握できていない」と説明。16年度時点で返還者本人の69%が破産時に延滞していたとしています。



やっぱり給付型の奨学金制度を抜本的に拡充すること。同時に高すぎる学費を引き下げていくことが必要ではないでしょうか。  
 若者が希望の持てる社会にしたいものです。

○来年度の予算を審議する区議会・2月会議が、2月14日から3月14日まで開催されます。新年度予算約1000億円。増税と負担増の中で実質賃金は低迷し、家計消費は年間25万円も減ったままです。安倍政権の冷たい風が吹き荒れる中、この悪政の防波堤になれるようにがんばりたいと思います。ご意見、ご要望をお寄せください。

